

モモ縮葉病

英名 : Leaf curl

病原 : *Taphrina deformans* (子のう菌類)



葉の症状

生態と防除

発症部位 : 主に葉、まれに果実や枝に発症することがある。

発生の経過 : 1. 伝染源 … 前年の被害葉に形成された子のう胞子が枝や芽の付近に付着し分生子を形成して越冬し、翌年の伝染源となる。
2. 伝染経路 … 越冬分生子が降雨により新葉に感染する。その時植物組織内に植物成長ホルモンが作られ、特有の症状を示す。

発病条件 : 発芽期から展葉期にかけて雨が多いと発生する。

防除 : 発芽前に1回、石灰硫黄合剤、有機銅水和剤を散布する。